



地域活動

近年、地域における人と人のつながりや連帯感、支え合い・助け合いの意識が希薄化し、地域の支え手となる人が不足しています。これまで培った経験やノウハウを生かして、住んでいる地域を元気にしてみませんか。

相談窓口・情報提供団体

【県内市町村 地域コミュニティ担当】(市町村)

各市町村で実施されている地域活動については、以下の連絡先までお問い合わせください。

市町村	担当部署	電話番号	市町村	担当部署	電話番号
名古屋市	地域振興課	052-972-3118	岩倉市	企画財政課	0587-38-5804
豊橋市	市民協働推進課	0532-51-2484	豊明市	市民協働課	0562-92-8306
岡崎市	市民協働推進課	0564-23-6047	日進市	市民協働課	0561-73-3194
一宮市	地域ふれあい課	0586-28-8954	田原市	市民協働課	0531-23-3504
瀬戸市	地域活動推進室	0561-88-2801	愛西市	企画課	0567-26-8111
半田市	市民協働課	0569-84-0609	清須市	防災行政課	052-400-2911
春日井市	市民活動推進課	0568-85-6617	北名古屋市	市民活動推進課	0568-22-1111
豊川市	市民協働国際課	0533-89-2165	弥富市	秘書企画課	0567-65-1111
津島市	コミュニティ推進課	0567-24-1111	みよし市	協働推進課	0561-32-8025
碧南市	地域協働課	0566-41-3311	あま市	企画政策課	052-444-1712
刈谷市	市民協働課	0566-95-0002	長久手市	たつせがある課	0561-56-0602
豊田市	地域支援課	0565-34-6629	東郷町	安全安心課	0561-38-3111
安城市	市民協働課	0566-71-2218	豊山町	総務課	0568-28-6003
西尾市	市民協働課	0563-56-2111	大口町	町民安全課	0587-95-1111
蒲郡市	行政課	0533-66-1155	扶桑町	総務課	0587-93-1111
犬山市	地域活動推進課	0568-61-1000	大治町	企画課	052-444-2711
常滑市	安全協働課	0569-47-6108	蟹江町	政策推進課	0567-95-1111
江南市	地域協働課	0587-54-1111	飛島村	企画課	0567-52-1231
小牧市	協働推進課	0568-76-1149	阿久比町	政策協働課	0569-48-1111
稲沢市	地域振興課	0587-33-0720	東浦町	協働推進課	0562-83-3111
新城市	市民自治推進課	0536-23-7692	南知多町	地域振興課	0569-65-0711
東海市	市民協働課	052-603-2211	美浜町	企画政策課	0569-82-1111
大府市	協働促進課	0562-45-6215	武豊町	企画政策課	0569-72-1111
知多市	市民協働課	0562-33-3151	幸田町	総務課	0564-62-1111
知立市	協働推進課	0566-95-0144	設楽町	企画課	0536-62-0511
尾張旭市	市民活動課	0561-76-8126	東栄町	企画課	0536-76-0502
高浜市	地域政策グループ	0566-52-1111	豊根村	総務課	0536-85-1311

【愛知県 振興部地域政策課】(愛知県)

地域で活動されているコミュニティ団体の皆様のお悩みやお困りごとに対して、助言を行う「アドバイザー(専門家等)」を派遣しています。また、「地域づくり活動フォーラム」において、地域づくり関係者の参考となるような先進事例を紹介し、地域の担い手を育成しています。

住 所 名古屋市中区三の丸3-1-2

電話番号 052-954-6096(地域振興グループ)

※地域活動は、NPO活動やボランティア活動と深く関わっている部分もあるため、市民活動センターやボランティアセンターでも対応いただける場合があります。市民活動センター及びボランティアセンターの連絡先については、24、25ページをご覧ください。

コラム 地域活動って具体的にどのような活動があるの？

町内会・ 自治会

町内会・自治会は、町内などの地域の住民が自主的につくりあげる住民自治組織です。住民に身近な地域団体として、より住みやすいまちにするために活動しています。

主な 活動

- お祭りや盆踊りなどの地域イベントの開催
- 交通安全運動、地域安全パトロール活動
- 清掃活動、資源ゴミの回収
- 行政・町内に関する情報伝達

女性会・ 婦人会

女性会・婦人は、地域の女性たちが力を合わせて安心・安全で快適なまちづくりを行う社会教育関係団体です。地域が抱える課題の解決や地域の絆づくりに取り組んでいます。

主な 活動

- 登下校時の見回り・あいさつ活動
- 地域防災活動
- 地域の高齢者との交流活動
- 子どもたちとのふれあい活動

老人 クラブ

老人クラブは、同一地域に暮らす高齢者が集い、会員自らの生きがいと健康づくり、仲間づくり、地域を豊かにすることを目的に、活動を行っている自主的な組織です。

主な 活動

- ウォーキングなどの健康づくり活動
- 高齢者相互の支え合い活動
- 清掃や防犯などの地域のボランティア活動
- 地域の文化の伝承活動

民生委員・ 児童委員

民生委員・児童委員は、住民の抱える福祉に関する様々な困りごとに対して、地域の身近な相談役として活動するボランティアです。

主な 活動

- 介護・育児・教育等の相談対応
- 一人暮らし高齢者の見回り活動
- 児童の健全育成活動、赤ちゃん訪問活動
- 高齢者サロン・子育てサロンでの活動

地域の応援隊参上



溝口 昭弘さん(72歳)

区長経験

地域活動

1962年新日本製鉄(現:新日鐵住金)に入社し、物流の仕事などに携わる。
1995年早期退職後、系列会社の契約社員として、現在まで営業の業務を担当している。
また、地域活動の一環として、2012年「亀崎思いやり応援隊」を立ち上げ、
支援を必要とする家庭に対して支援活動を行っている。

今、どのような活動をされていますか。

「亀崎思いやり応援隊」代表として、半田市亀崎地区に住んでいる高齢者や母子家庭など、支援を必要とする家庭を対象

に、**日常の困り事に対する支援活動**を行っています。

支援の内容としては、草刈りや枝切りなどの屋外作業をはじめ、網戸の張替、買い物支援など多岐にわたっています。1回の支援ごとに協力金として500円(材料費別途)を依頼者の方からいただいています。

依頼を受けると、まず私が現場を下見に行き、「支援を必要としている家庭なのか」、「自分たちで処理できる案件なのか」、「会員の誰に依頼するのか」を決めます。

会員の多くが仕事をしているため、迅速な対応が難しい時もありますが、平均すると**月10~15件の依頼**をこなしています。

また、亀崎思いやり応援隊の取組を広く知ってもらうため、中学校などへの出前講座も行っています。

何がきっかけで今の活動をされていますか。

66歳の時に地区の区長を務めた際、地域住民と行政が一緒になって地域の課題について考える「**ふくし井戸端会議**」に参加する機会がありました。その会議で「**地域の困り事を地域の人たちで助け合うような仕組みづくり**ができないか」という話題が出ましたが、実際に行動を起こす人が周りにいなかったため、それならば**自分がやってやろう**と思い、68歳の時に「亀崎思いやり応援隊」を立ち上げました。

どのようなところにやりがいを感じますか。

依頼していただいた方から、直接「**ありがとう**」と言われると、地域の困り事を解決できた**と実感できて、とても嬉しい**ですし、**もっとやらなくてはという気持ち**になります。

また、複数の会員が協力して作業をすることも多いので、**活動すること自体が楽しい**です。皆で力を出し合っ

て問題を解決した時は**充実感**を得られ、**やってよかった**と思います。

私は、まだ現役で仕事を続けていますが、仕事の配分を減らして、**もっと地域活動に費やす時間**を増やしたいと考えています。

どのような準備をされましたか。

団体を立ち上げるまでの**半年間の準備期間**で、**苦労**したのは**人集め**です。自ら手を挙げて参加して下さる方はなかなかおらず、**地区の会合のメンバーや同年の知り合い**などに幅広く呼びかけて**会員を集めました**。

また、**ゼロからの立ち上げ**だったので、**活動資金**を確保する必要がありました。会員からの会費で賄うことも検討しましたが、**最終的には、社会福祉協議会**に教えてもらった**補助金**を活用することにして、活動に必要な**道具**などを**買い揃えました**。

50代の方へのメッセージをお願いします。

人生は一度きりですので、**充実した日々**を**ぜひとも送って**いただきたいと思います。

ご自分の関心のある分野のボランティア活動や地域活動に**積極的に参加**していただければ、**定年後も楽しい毎日**を過ごすことができると思います。

地域のために、 毎日が充実



野田 勝子さん (72歳)

専業主婦

地域活動

1989年津島市地域婦人会連絡協議会(2012年より津島市女性の会)加入。
2005年津島市地域婦人会連絡協議会会長に就任。
2014年社会教育功労者として国から表彰を受ける。

今、どのような活動をされていますか。

私が会長を務める「津島市女性の会」は、様々な活動を通して、女性の地位向上に寄与すること、地域の社会福祉増進に奉仕することを目的とした団体です。

スポーツ大会など、**地域のイベント開催に協力**したり、津島の伝統的なお祭りである**天王祭**について、名古屋市内で**PR活動**を行ったり、会場周辺の除草、清掃活動などを行っています。

最近では、**地域の歴史・文化を若い世代に継承**することを目的とした活動も行っています。今年は、地元の高校生を集めて、はえやもろこの佃煮を食べて津島の川魚文化を体験したり、名物菓子のおかだ・くつわを食べるツアーを実施しました。

何がきっかけで今の活動をされていますか。

もともとは専業主婦でしたが、子どもが中学生になり、子育てが一段落した頃、友人から「地域活動に参加してみませんか」と誘われたことがきっかけとなり、津島市地域婦人会連絡協議会(現:津島市女性の会)に参加することにしました。

どのようなことを意識して活動していますか。

地域貢献することをモットーに掲げています。「津島市女性の会」が単なる親睦会にならないよう、**地域のために何ができるのかをしっかりと意識し**、地域の伝統を若い方々に引き継ぐ活動を積極的に行っていきたいと思っています。

どのようなところにやりがいを感じますか。

会での活動を通じて**会員の皆さんと親しくなれたこと**は、とてもよかったと思っています。特に、皆さんと集まってお話しして、ストレスを発散したり、いろいろと情報交換したりしている時は、とても楽しいです。

講演会や研修会を企画し、参加する中で、それまで知らなかったことを学ぶことも多く、とても勉強になっています。また、会の活動に必要な文書をパソコンで作成するうちに、エクセルやパワーポイントも使えるようになりました。**会に参加したことで身についたことも多くあり、人生が豊かになった**と感じています。

一年を通して、毎日何かしらの予定が入っており、忙しい日々が続きますが、充実しており、自分は幸せ者だなと感じています。

50代の方へのメッセージをお願いします。

50代は何かと忙しい時期ですが、空いた時間を見つけて、少しずつボランティアに参加していただきたいと思います。ボランティアに参加することで、**地域でつながりが生まれ、地域に無理なく溶け込むことができます。**

活動の第一歩として、まずは、**社会福祉協議会でボランティア登録するのが良い**と思います。登録の際に、自分の得意分野を掲載することで、自分に合ったボランティアの依頼が来るので、無理なくボランティアを始めることができます。